



プロジェクト用レーザドライバ

MAX3600

概要

プロジェクト用レーザドライバのMAX3600は、赤色、青色、および緑色レーザによるビデオ画像処理をサポートします。各出力は、利得とオフセットの設定が可能な10ビットのビデオデジタル-アナログコンバータ(DAC)を搭載しています。合成緑色レーザによる動作のために、ドライバは、断続的オフ機能、およびランダムノイズ発生器を用いた4つ目の出力を備えています。

MAX3600B/R/Gは、青色、赤色、および緑色レーザ用のモノクロドライバです。MAX3600Aは、MAX3600よりも大出力のフルスケール電流を保証しており、新規設計用に推奨されています。

アプリケーション

RGBピコレーザプロジェクト

最高WXGAおよび1080p解像度のプロジェクト

モノクロの青色、緑色、または赤色のピコレーザプロジェクト

標準動作回路とピン配置は、データシートの最後に記載されています。

特長

- ◆ 4つの電流出力レーザドライバを内蔵
- ◆ 赤色、青色、および緑色レーザに対応
- ◆ 10ビットのビデオDAC、 $f_{CLK} = 1\text{MHz} \sim 160\text{MHz}$
- ◆ 利得とオフセット用の8ビットDAC
- ◆ 出力スイッチング時間：2ns
- ◆ シリアルポート制御
- ◆ レーザイネーブル
- ◆ ランダムノイズ発生器と断続的オフ機能
- ◆ 5mm x 5mmの40ピンTQFNパッケージ(0.4mmピッチ)

型番

PART	TEMP RANGE	PIN-PACKAGE
MAX3600CTL+†	0°C to +70°C	40 TQFN-EP*
MAX3600ACTL+	0°C to +70°C	40 TQFN-EP*
MAX3600RCTL+††	0°C to +70°C	40 TQFN-EP*
MAX3600GCTL+††	0°C to +70°C	40 TQFN-EP*
MAX3600BCTL+††	0°C to +70°C	40 TQFN-EP*

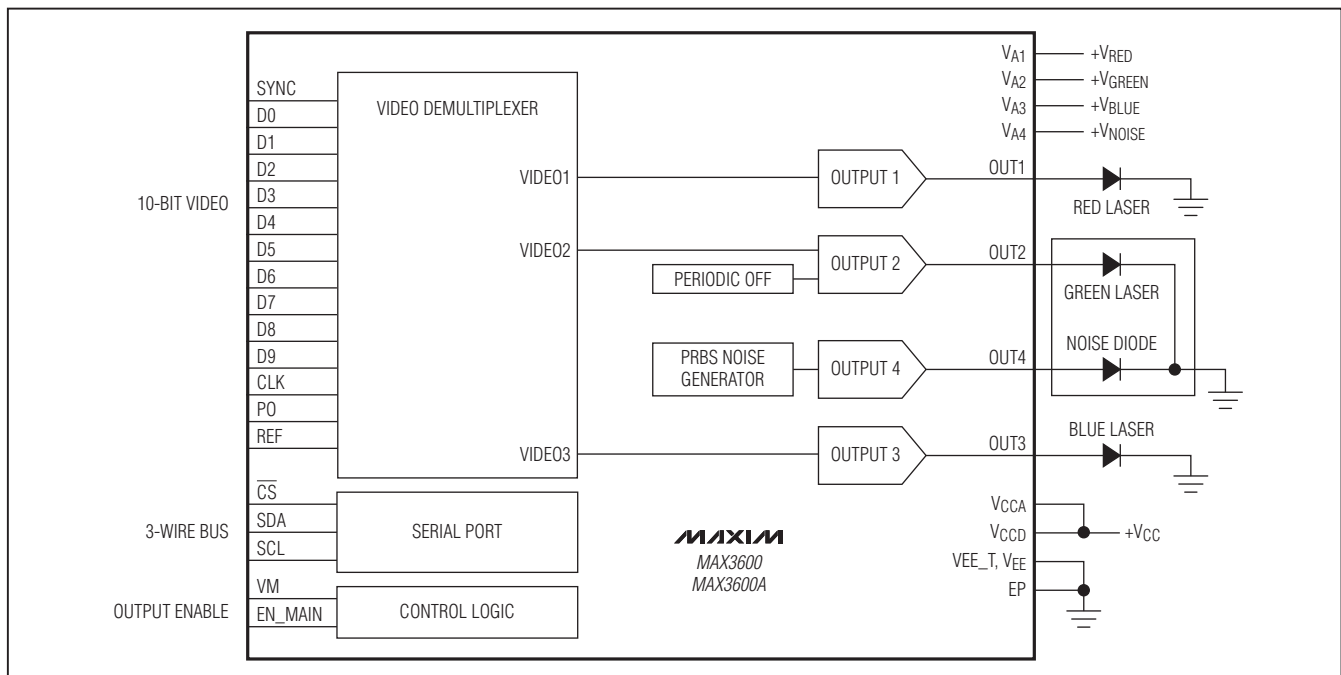
+は鉛(Pb)フリー/RoHS準拠パッケージを表します。

*EP = エクスポーズドパッド

†新規設計には推奨されていません。

††開発中。入手性についてはお問い合わせください。

簡略ファンクションダイアグラム



読者への注記：このドキュメントは、フルデータシートの要約版です。フルデータシートのご請求は、japan.maxim-ic.com/MAX3600 にアクセスして、フルデータシートを請求するをクリックしてください。

